

お薬について もっと考えてみませんか？



ジェネリック医薬品に変更しましょう

ジェネリック医薬品は、新薬と同等の効果を持つと認められている後発薬です。

新薬は開発に膨大な時間と費用がかかります。しかし、ジェネリック医薬品は新薬の特許期間が終了した後に製造・販売されるため、開発にかかる時間と費用が少なくなっています。そのため、ジェネリック医薬品は新薬より2割から7割ほど安価になっており、味や大きさが改善されたものもあります。

病院の窓口や薬局等でジェネリック医薬品に切り替えたい旨を伝えて、医療費の節約につなげましょう。

伝えにくい場合は、保険証（組合員証）やおくすり手帳にジェネリック医薬品希望シールを貼ると、切り替えたい旨を簡単に伝えることができます。

おくすり手帳を管理・携帯しましょう

おくすり手帳は、いつ、どこで、どんなお薬が処方されたかを記録するもので、薬局で無料でもらうことができます。おくすり手帳を提示することで、お薬の重複や、よくない飲み合わせなどを未然に防ぐことができます。

また、転居して新しい医療機関を受診するとき、旅先で体調不良になったとき、突然入院することになったとき、災害時などにどんなお薬を飲んでいるか正確に伝えられます。

おくすり手帳を持ち歩くのが不便、いつも忘れてしまう方には「アプリ」のおくすり手帳があります。自身のライフスタイルに合わせて、おくすり手帳を管理していきましょう。

おくすり手帳



●おくすり手帳を正しく使っていますか？

- ・1人で複数持っていませんか？
- ・病院ごとに分けていませんか？
- ・家族で一冊にまとめていたりしませんか？



1人で一冊のおくすり手帳を持ちましょう！

複数ある場合は薬局に持っていけば一冊にまとめてもらうことができます。

●定期的に医療機関に通っているときは!?

3ヵ月以内に同じ薬局でおくすり手帳を提示して利用すると薬剤服用歴管理指導料が約40円お得になる場合があります。(3割負担の場合)